



ふれあいネットワーク

安心して暮らせる 未来
たすけあいのまち 新庄

しんじょう

しゃ きょう 社協だより

しゃきょう 社協…社会福祉協議会の略称です。

令和元年7月

第39号

発行：社会福祉法人 新庄市社会福祉協議会
TEL(22)5797 FAX(22)0820
E-mail: s-shakyo@gray.plala.or.jp
ホームページ
<http://www.shinjo-shakyo.or.jp/>



笹まきづくり講座を開催しました!



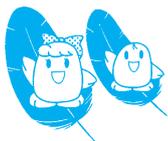
令和元年6月25日開催

もくじ

- 笹まきづくり講座……………P1
- 平成30年度事業報告 ……P2・P3
- 令和元年度重点目標……………P4
- 災害ボランティアセンターに
関する協定・善意のご紹介……………P5
- 赤い羽根共同募金情報……………P6
- 地域ふれあいサロンを始めてみませんか…P6
- 地域包括支援センター情報……………P7
- 社協掲示板……………P8



老人福祉センターにてスポーツ吹矢教室を行っています!



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

新庄市老人福祉センター運営

高齢者の生きがいづくりの場の提供
文化教室の開催（生け花教室、絵手紙教室、季節の教室）
利用延人数13,268名 利用団体数1,419件

児童福祉

●放課後児童健全育成事業（学童保育所4か所の運営）

放課後留守家庭の児童に対する様々な体験を通じた保育の充実

- ・中央学童保育所年間利用者延数 11,749名
- ・北辰学童保育所年間利用者延数 4,409名
- ・日新放課後児童クラブ年間利用者延数 15,585名
- ・萩野放課後児童クラブ年間利用者延数 6,957名

🍃児童遊び場整備事業

地区で管理する遊び場に対する、整備に必要な原材料や遊具修繕や撤去にかかわる補助金交付

遊具修繕 1地区 原材料支給 19地区

●福祉教育の推進

中学生等への課外活動やボランティア活動等支援

小口貸付

低所得者世帯の自立支援を目的とした貸付・相談

- 新庄市善意銀行事業 年度内貸付件数20件
- フードバンク物資提供 年度内提供世帯数15世帯

🍃ボランティア活動

- ・ボランティアの研修、情報提供や活動場所の調整
- ・ボランティア活動保険の加入業務、活動団体把握
- ・研修会の開催、ボランティアを担う人材育成

新庄市地域包括支援センター

主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士の3職種を中心とした高齢者の総合的・専門的な支援の実施

- ・さまざまな相談ごと（総合相談）
- ・高齢者の権利を守ること（権利擁護）
- ・介護や健康のこと（介護予防ケアマネジメント）
- ・高齢者が暮らしやすい地域のために（包括的・継続的ケアマネジメント）
- ・認知症の人や家族を支える地域づくり
 - ①オレンジカフェ（認知症カフェ）12回 参加人数 266名
 - ②認知症サポーター養成講座 7回 91名養成
- ・地域の支え合い体制を推進 「地域活動きっかけ講座」修了者向けフォローアップ研修会 参加者数 6名

在宅介護等支援

●もみの木介護支援事業所

利用者の相談に応じた効果的なケアプランの作成

- 介護支援事業 : 1,674件
- 要介護認定調査 : 135件
- 介護予防ケアプラン : 270件
- 合計件数 : 2,079件

●もみの木訪問介護事業所

資格と経験豊富なヘルパーによる質の高いサービスの提供

- 訪問介護事業 : 775件
- 障害者自立支援事業 : 92件
- ひまわり介護サービス事業 : 71件
- 合計件数 : 938件



シニアタブレット教室



第11回老人福祉センターまつり

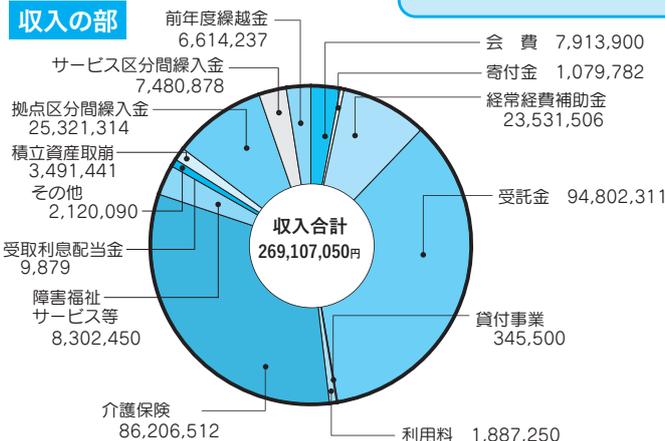


介護支援専門員資質向上連絡会

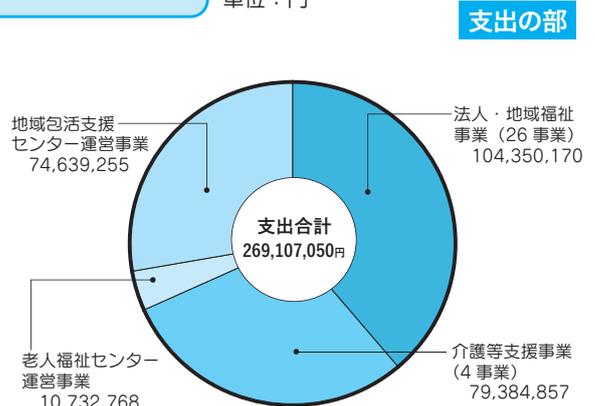
平成30年度 決算のあらまし

単位：円

収入の部



支出の部



👉 マークの事業は共同募金の配分を受けて実施

法人運営

●役員会等運営事業

理事会（3回）、評議員会（3回）、監査、老人福祉センター運営委員会
歳末たすけあい配分委員会、新庄市たすけあい金庫・新庄市善意銀行運営委員会
会長表彰選考委員会、評議員選任・解任委員会

●事務局運営事業

地域住民・関係団体等との連携による事業運営

👉企画・広報・情報事業

しんじょう社協だより発行（3回）、ホームページ運営、各事業チラシ作成、
フェイスブックの運営



地域福祉

●連絡調整育成指導事業・👉助成金事業

福祉事業推進を図るための各福祉団体への助成7団体

●生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯の経済的自立を図るための貸付・相談
貸付件数7件

👉援護事業

交通遺児激励金1世帯（1人）

👉心配ごと相談事業

相談者の状況に応じた相談、関係機関との調整
一般相談47件 弁護士相談48件

●福祉バス管理事業

福祉関係団体・老人クラブ等の研修会等 利用80件

●福祉サービス利用援助事業

判断能力の低下による日常の手続きや金銭管理が困難な方への支援
最上管内利用者38名 相談件数462件

👉社会福祉協議会表彰事業

- ・社会福祉事業に多大な貢献をされた方の功績に対する表彰
会長表彰（永年勤続）8名 会長感謝状 4団体
- ・敬老祝い品の贈呈
長寿の方に対する祝い品の贈呈（会長の祝詞を添え）
白寿17名（女性12名 男性5名）米寿270名（女性186名、男性84名）



社会福祉協議会会長表彰



第27回会長杯公式ワナゲ大会

高齢者福祉

👉第27回会長杯公式ワナゲ大会の開催

ワナゲをきっかけにした高齢者の健康増進と運動能力の開発、仲間づくり
参加チーム40チーム 参加者総数249名

👉シニアタブレット教室

ツールの活用を通して情報を得ることを目的としたタブレット教室
受講延数38名

👉愛のひと声運動事業

ひとり暮らし高齢者世帯を対象とした乳酸飲料配布による安否確認
利用者33名 配達数4,118回

●敬老会支援事業

開催地区 14地区 参加者 747名

●地域活動組織育成支援事業（地域ふれあいサロン）

高齢者が身近に集う、交流・趣味活動・介護予防等の自主的な活動を支援
開催場所（市内28か所）実施回数 376回 参加延数 3,959名

👉高齢者世帯等除雪支援事業

除雪が困難な高齢者等世帯に対するボランティアによる除排雪支援
実施世帯10世帯 実施回数11回 活動延人数82名

👉元気ハツラツ予防体操

高齢者がいつまでも自分らしく健康で生活できるように、運動機能の向上
を目的とした体操 実施回数21回 参加人数511名



企業による除雪ボランティア



赤い羽根共同募金活動

共同募金

- 赤い羽根共同募金 募金額 6,317,312円
- 歳末たすけあい募金 募金額 1,979,546円

令和元年度 重点目標



(1) 高齢者の見守り、支え合い活動の充実

新庄市は、一人暮らし高齢者世帯の割合が山形県内でも高いという地域課題を抱えていることから、高齢者が地域で安心して暮らせるために、外出の少ない高齢者の見守りや安否確認を行う「愛のひと声運動」を実施しています。身近な場所に集い、閉じこもり防止や健康・生きがいづくりの交流の場「地域ふれあいサロン」も推進しています。

また、サロンの担い手や高齢者のボランティアなど、サロンを普及させるため、区長や民生委員等と連携し、地域に向いての広報活動を強化していきます。

さらに、今年度は老人福祉センターで「スポーツ吹矢」教室を実施し、健康維持や趣味活動の場を新たに提供していきます。

(2) 課題を抱える世帯に対する支援の充実

様々な課題を抱えた高齢者や障がい者、生活困窮世帯、高齢者虐待など課題が複雑化している中、制度やサービスなどによる適切な情報提供や支援を行いながら、関係機関や事業所と連携を拡充し、相談支援体制を強化していきます。

また、判断能力が低下した高齢者や障がい者に対する福祉サービス利用援助事業による権利擁護支援、生活困窮世帯からの相談は、新庄市や生活自立支援センターと連携し、貸付事業やフードバンクを活用しながら効果的な支援をしていきます。

また、新庄市と共に、高齢者虐待の対応に向けた相談支援体制を整備し、地域での見守りの体制や虐待防止の研修会、広報啓発を通して虐待防止に努めていきます。

(3) 災害ボランティアセンターの運営体制の整備とネットワークの構築

災害時に新庄市災害対策本部と社協の協議により設置される災害ボランティアセンターの役割について理解を深めるとともに、災害支援に向けた体制整備やネットワークの構築の確立を目指します。

なお、「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を再確認する為、社協・行政・関係団体などとの連携や協働を深める事を目的に年1回の新庄市総合防災訓練に参加し、迅速な体制整備ができるようにします。

また、災害時においては、「山形県・市町村社協災害時相互支援に関する協定」（平成24年7月1日施行）に基づき、県内社協間の相互支援ネットワークを活かした近隣社協への職員協力の派遣をします。

(4) 包括的支援事業と介護予防・日常生活支援総合事業の充実

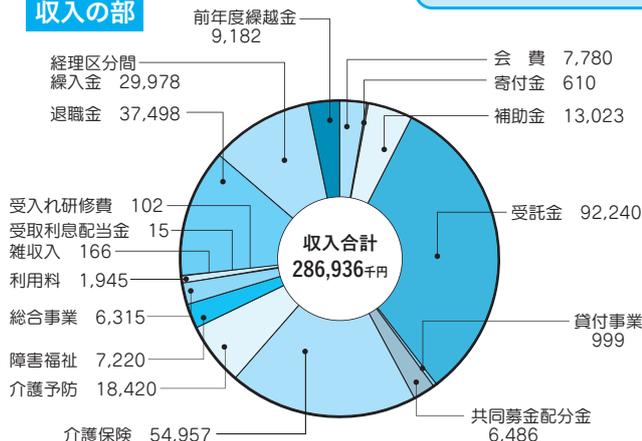
地域包括支援センターでは、介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしが継続できるように、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援を一体的に提供するためのしくみ、地域包括ケアシステムの推進を図ります。地域包括支援センターの運営の中でこれまでの業務の他に、地域ケア会議の充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備を加え、包括的支援事業を展開してまいります。

また、介護予防・日常生活支援総合事業においては自立した生活を送るために多様なサービスを通して介護予防支援を行います。これからも職員の専門的視点を活かしながら業務に当たってまいります。

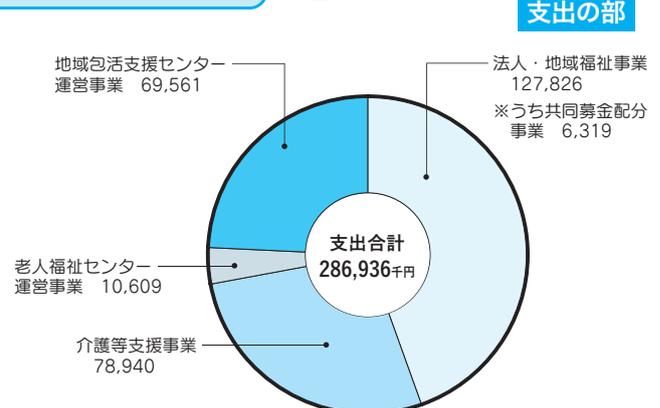
令和元年度 予算のあらまし

単位：千円

収入の部



支出の部



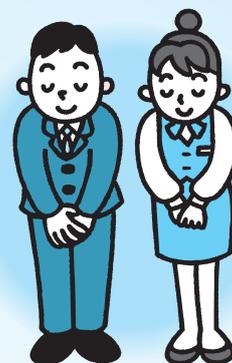
「新庄市における災害ボランティアセンターに関する協定」を締結しました。

平成31年4月23日（火）新庄市、公益社団法人新庄青年会議所と本会は「新庄市における災害ボランティアセンターに関する協定」を締結いたしました。近年、自然災害が多発していますが、災害時に市と青年会議所と本会が連携し、災害ボランティアセンターの迅速かつ効果的な運営と被災者支援活動を行うことを目的としています。



皆様のあたたかいご厚志に感謝申し上げます。（平成31年3月2日～令和元年7月8日）

- 本宮一区サロンなごみ 様……………9,659円
- 新庄さくら歌謡愛好会 様……………100,000円
- 新庄山草会 様……………10,700円
- 新庄べにばな歌謡サークル 様……………33,445円
- 沼田学区婦人会 様……………タオル手刺し雑巾100枚
(4施設へ配布)
- 新庄歌謡振興会 様……………100,000円
- 匿名 様……………50,000円
- 匿名 様……………100,000円



皆様から頂いた善意は、地域福祉の向上のために大切に活用させていただいております。

社会福祉協議会会費納入のお礼

令和元年度の会費納入につきまして、市民の皆様から多大なるご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。皆様からの会費は、社会福祉協議会の地域福祉活動を支えるための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

社協は「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、在宅福祉や地域福祉の諸活動を市民の皆様との協働により充実させてまいりたいと考えておりますので、今後ともご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。





赤い羽根共同募金 ～ありがとうメッセージ～



～平成30年度中に皆様より頂いた募金が、様々な施設で役立てられています～

はぐくみキッズ放課後クラブ (オリジナル収納庫)

学童保育所内での荷物や備品等で少なくなっていた有効スペースを、今回「赤い羽根共同募金」を利用し、収納庫を購入した事により、スペースを増やすことができました。子供達の安全で楽しい学童保育の場所作りができ、ありがとうございます。



※平成30年度配分として上記施設のほか、すぎのこハウス・ライムハウスへ配分しております。

赤い羽根共同募金のお願い

今年も10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります。共同募金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのための助け合い活動です。皆様からお預かりした善意の募金は、福祉施設や団体、地域の中で支援を必要とする高齢者や障がいのある方々、児童の育成支援等に活用させていただいております。今年も皆様のあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



地域ふれあいサロンを始めてみませんか？

高齢になっても身近な場所に集まり、語らい、いつまでも健康で介護が必要ない身体づくり、同じ地域で気づき合える仲間づくりの場！それが、ふれあいサロンです。

興味のある方、是非、ご連絡ください！
私たち社協マンが訪問し、サロンについて説明させていただきます。



新しく2つのサロンが立ち上がり、楽しくサロン活動を始めました！



小泉サロン



鉄砲町いきいきクラブ

高齢者のよろず相談所『地域包括支援センター』

高齢者が安心して暮らせるように、保健・医療・福祉の面から総合的に支援するための相談所です。専門職の保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーがおり、生活や介護についての不安や悩みを安心してご相談いただけます。

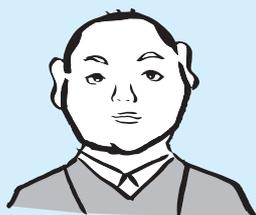
ご相談の内容に応じて、制度や相談窓口の紹介など、具体的な解決策を提案します。また必要な時に、介護サービスやさまざまな支援が受けられるよう、手続きのお手伝いをしますのでお気軽にご相談ください。

地域包括支援センターに、どのようなことを相談できるの？

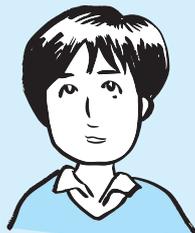
例えば

- 介護サービスはどうすれば受けられるのか？
- 入院していますが、退院後の生活が心配……。
- 認知症かもしれない？
- 訪問販売の被害にあって困っている。

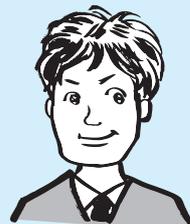
わたしたちがお話しをうかがいます。



社会福祉士



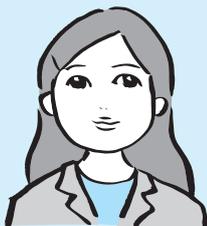
認知症地域支援推進員



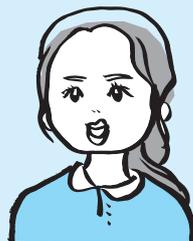
生活支援コーディネーター



保健師



社会福祉士



保健師



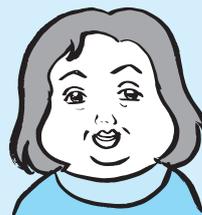
事務補助員



主任ケアマネジャー



主任ケアマネジャー



ケアマネジャー

【お問い合わせ】 新庄市地域包括支援センター
(新庄市社会福祉協議会内)

☎28-0330

今後の行事予定

◎会長杯ワナゲ大会

- 日時：9月4日(水)
- 会場：新庄市体育館

◎シニアタブレット教室

- 日時：①9月3日、10日、17日、24日
②9月5日、12日、19日、26日
- 会場：新庄市社会福祉協議会

◎赤い羽根共同募金運動

- 10月1日(火)より開始

◎第12回老人福祉センターまつり

- 日時：10月11日(金)・12日(土)
- 会場：老人福祉センター



社会福祉協議会を装った不審電話にご注意ください!!

全国的に社会福祉協議会の職員を装った不審な電話や訪問が相次いでいます。

電話等の内容

- 「家族構成を知りたい」
- 「調査に協力してほしい」
- 「一人暮らしですか？」

社会福祉協議会でこのような電話をすることは決してありません。十分ご注意くださいと共に、不審電話等に関する情報がありましたら、新庄市社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願いいたします。

もみの木介護支援事業所

みんなが安心できる
在宅介護をめざして

住み慣れた自宅でいつまでも暮らせるように介護保険の相談をお受けします

5人のケアマネジャーがいます!



お気軽にお電話
ください!!

直通電話
28-7345
受付時間/
平日8:30~17:15

もみの木訪問介護事業所

～職員募集のお知らせ～

- 職種/訪問介護員
- 勤務時間/7:00~21:00のうち5時間程度
- 待遇/時給1,030~1,280円(本会規程による)
※早朝・夜間割増および年末年始手当あり
※車輛借り上げ料としてガソリン代の支給あり
※年次有給休暇あり
- 内容/身体介護(入浴・排泄) 生活援助(調理・掃除・買い物)
- 年齢/不問
- 資格/①ヘルパー2級、介護職員初任者基礎研修受講、介護福祉士のいずれかを有する方
②普通自動車免許(AT限定可)
- その他/詳しくは事務局までお問い合わせください。
電話：22-5797

もみの木訪問介護事業所をご利用下さい!

資格と豊富な経験を有するホームヘルパーがそろっています

身体介護

- 食事の介助
- 入浴の介助



生活援助

- 居室の掃除
- 買い物



- 排泄の介助
- 通院の介助



- 洗濯
- 食事の準備・後片付け



当事業所は厚生労働大臣の定めるサービスの質の高い事業所基準を満たした「特定事業所」として山形県知事より認定を受けています。

もみの木訪問介護事業所

直通電話 **22-5790** 受付時間/ 平日8:30~17:15

▼問い合わせ・申し込み先▼

新庄市社会福祉協議会(社協)

事務局
TEL.22-5797 FAX.22-0820
もみの木訪問介護事業所
TEL.22-5790 FAX.22-0820
新庄市地域包括支援センター
TEL.28-0330 FAX.28-0331

新庄市老人福祉センター

TEL.23-3077
もみの木介護支援事業所
TEL.28-7345 FAX.28-7346

社協案内図



ここです